生駒市文化財保護審議会会議録 要点筆記

- I 開催日時 令和7年3月26日(水)午後2時00分~
- 2 開催場所 生駒ふるさとミュージアム 多目的室
- 4 欠席者 中谷委員
- 5 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし
- 6 案件
 - (1) 会長・副会長の選出について
 - (2) 令和6年度事業執行状況
 - (3) 令和7年度事業計画
 - (4) 市指定文化財の新たな指定について
 - (5) その他

案件1:会長・副会長の選出について

全会一致で、会長は藤澤典彦委員、副会長は谷山正道委員に決定。

案件2:令和6年度事業執行状況

(事務局)内容説明

(藤澤会長)令和6年度に様々な取り組みを実施していることは報告からよく理解できました。その中で も何か新しい試みや、新しい意識を持って取り組んだものはあるのでしょうか。

(事務局)令和6年度につきましては、例年よりも発掘届、踏査願の申請が多く、加えて発掘調査も2 件実施し、新しい試みや取組という点では難しい部分がありました。

ただ、その中でも生涯学習課の事業の一つである ischool(アイスクール)事業で8月に行った「生駒妖怪博物館をつくろう!」では、会場として生駒ふるさとミュージアムを3日間に渡って活用して、ワークショップを協働で行い、夏休みシーズンにたくさんの小中学生が訪れるきっかけとなりました。同時期に行った企画展示室の「ホラー展示」も大変好評で、今までミュージアムに訪問したことが無い層にもアプローチすることができました。

案件3:令和7年度事業計画

(事務局)内容説明

(藤澤会長)今後の課題で国宝、重要文化財建造物周辺に設置された注意喚起看板の更新をあげていただいたが、看板以外にも更新や修繕が必要な箇所について定期的に調査は行われているのでしょうか。

(事務局) 令和4年度まではモニタリングは十分にできておりませんでしたが、ここ20年から30年程で設置された設備等が劣化する時期に差し掛かっているため、令和5年度以降は順次モニタリングし、把握を進めているところです。聞き取りを随時行うことで、まとまって予算要求することがないように整理して進めていきたいと考えています。

(藤澤会長)よろしくお願いします。

案件4:市指定文化財の新たな指定について

(事務局)

(谷山副会長)昨年度の文化財保護審議会でようやく指定文化財候補が示され、指定を進めていく予定でしたが、思うように進まず残念に思っているところです。今後の進め方について示していただいたので、毎年数点指定し今後軌道に乗せていくためにも今年度には必ず指定を行う必要があります。

来年度以降、市史編さん事業が佳境に入っていく状況をふまえて、今の文化財保護審議会委員だけでは指定候補の選出をしきれない分野がまだたくさん存在しているので、市史編さん事業を進めている間にアンケートを取るなど、積極的に進めて欲しいと考えています。もう1点は、美術品の調査を進めている現状もあることから、指定に向けて美術工芸分野の委員の充実は必要だと感じているので、ぜひ検討をしていただきたいです。

(吉川委員)谷山委員に賛成です。指定は「やるべきこと」ですので、来年度着実に進めていただきたい と思います。

> もう1点も谷山委員と同じ意見で、美術工芸分野の委員がどうしても必要だと考えます。文 化財の調査は第一段階で、われわれの仕事はそれを保護していくことです。保護について はプロの知識・見識が必要ですので、ぜひ検討いただきたいところです。

(藤澤会長)指定の優先度や、順番はあると思いますが、候補は多く検討しておいて、最初の指定候補 が指定できなくても、すぐに次の候補を指定に向けて動くというように、積極的に進めていく べきだと考えています。指定に向けた準備が相当必要なものと、そうでないものが存在して いると思うので、一つにとらわれずにどんどん進めてください。

案件5:その他

- (吉川委員)埋蔵文化財の調査とその報告が充実してきて、ありがたく思っています。令和6年度の「高山地区第2工区開発事業に係る試掘調査」では目立った成果はなかったようですが、「無い」ということが分かるだけでも重要ですので、引き続きよろしくお願いします。
- (藤澤会長)他になければ、生駒市文化財保護審議会を閉会いたします。本日はどうもありがとうござい ました。